

# 第 95 期 中間事業報告書

(平成16年4月1日から  
平成16年9月30日まで)

## KITAGAWA



▲次世代ミキサ「ジクロス」

 株式会社 北川鉄工所

## 株 主 の み な さ ま へ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご支援を賜わり、有難く厚くお礼申し上げます。

さて、当社は平成16年9月30日をもちまして第95期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）の上半期が終了いたしました。ここに、当上半期の営業の概況についてご報告申し上げます。

平成16年12月



代表取締役社長

北川 祐治

## 営業の概況

当上半期におけるわが国の経済は、原材料価格の高騰や業種による回復状況の格差等懸念材料はありましたものの、輸出や民間設備投資が拡大基調にあることに加え、低調であった雇用や個人消費についても回復の兆しが見られるようになり、全体として堅調な景気回復の動きが続いています。

こうした状況下において、当社は本年4月にスタートした中期事業計画に基づき、事業基盤を確立するための人材育成、収益性を高めるための生産性改善、成長に向けた継続的な商品開発を重要課題に掲げ、既存事業の再構築やコスト構造の抜本的な改革を推進し、業績及び企業価値の向上に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は全体で16,852百万円（前年同期比14.1%増）、経常利益522百万円（前年同期比1,162.3%増）、中間純利益581百万円（前年同期比181.2%増）となりました。

今後の見通しにつきましては、公共投資の減少傾向が続くとともに、原材料・素材価格の高騰による企業業績への影響やこれまで堅調に推移してきた世界経済の先行き不透明感があるものの、引続き設備投資を中心に景気回復基調を維持しながら推移するものと予測されます。

このような情勢のなかで、当社は中期事業計画に沿った施策を強力に推進し、企業としての勝ち残りをかけて収益の改善に取り組んでまいります。物づくりの原点にかえて、全部門あげて人材育成、生産性改善、商品開発力の強化に取り組み、メーカーとしての新しい事業展開に全力を傾注するとともに、業績の向上及び企業価値の向上に取り組んでいく所存でございます。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

## 各部門の概況

### 〔産業機械部門〕

公共投資が引続いて減少傾向にあるなか土木建設業界を取巻く市場環境は依然として厳しく、当社商品のコンクリートプラント及びその関連設備の市場である生コン業界、コンクリート製品業界も引続いて低迷しております。こうした状況のもと、当社顧客を重点に改造工事、メンテナンスをはじめとするサービス分野の強化に努めてまいりました。更に、競合他社との差別化の武器として開発した新型ミキサ「ジクロス」を中心として、新しい市場開発にも努めてまいりました。

建設機械においても大型物件が減少するなか、ビルマンシリーズ最大級の「JCL700NK」を開発し、民間需要分野での受注に注力いたしました。環境関連機械におきましては、造粒ミキサ「ペレガイア」が環境市場に認知され、更に新たな市場での受注に努めてまいりました。

その結果、全体の売上高は50億6千万円（前年同期比2.0%増）となりました。



▲生コンクリートプラント



▲モバイル型リサイクルプラント「ペレック」

## 〔工作機器部門〕

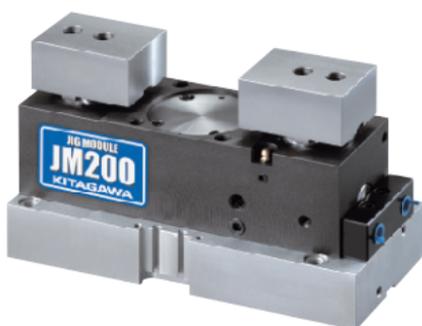
国内では自動車関連産業やデジタル家電産業の設備投資が中小製造業の設備投資にも波及していることを背景に、工作機械業界の好調な回復をうけて、受注が順調に増加して、収益的にも当社の柱としての実績をあげることが出来ました。特に、NC円テーブルにおきましては、生産性向上による納期対応力強化と積極的な営業活動により売上高は前年同期比68%増と大幅な増加となりました。

アメリカ、ヨーロッパの海外市場についても順調な回復をしており、海外でのサービス体制の強化により現地でのシェアの維持拡大を図っております。特に、欧州向けが自動車関連企業の生産設備増強によりNC円テーブルを中心として好調でありました。

その結果、全体の売上高は40億7千8百万円（前年同期比 36.5%増）となりました。



◀ 傾斜NC円テーブル  
TT100



◀ 治具モジュール  
JM200



◀ DL (デュアルロック) チャック

## 〔素形材部門〕

前期より生産準備を進めてまいりました生型ラインにおける自動車産業向けの素材提供と加工を併せ行なう生産体制が本格的量産開始となりました。これらは今後も数量増加を計画しており、当事業の中心となる商品として事業活動を展開してまいります。今後は、この生型ラインでの高付加価値商品に加え、ロストワックス、消失模型、MIM焼結品を主力として営業活動を展開してまいります。なお、需要の減少によりシェルモールドラインは本年7月に生産を終了いたしました。

小型建機、汎用エンジン、農機は、北米を中心とした輸出が引続き好調であり、自動車ミッション部品も堅調に推移いたしました。また、原材料高騰など厳しい事業環境のなか、商品価格の改善及び顧客・商品の絞込みを中心に営業活動に取り組んでまいりました。

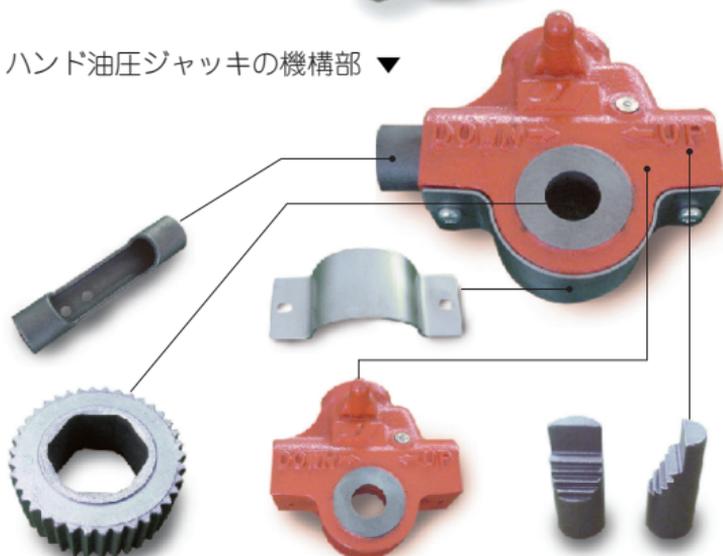
その結果、全体の売上高は50億9千8百万円（前年同期比 21.7%増）となりました。

### Assy完成品

水道工事用ゲート ▶



ハンド油圧ジャッキの機構部 ▼



## 〔住環境部門〕

建築関連市場を取巻く事業環境は依然として厳しく、立体駐車場分野におきましては、鋼材の高騰、品薄が著しく事業運営を圧迫するなか、調達及び施工管理面ではプロジェクトの設置等により徹底したコスト管理と部材調達の確保に努めてまいりました。また、営業面では新商品の投入、材料高騰に対応して販売価格の維持向上を推進して、採算を重視した活動に鋭意努めてまいりました。

ハウス分野におきましては、連棟式ユニットハウス（ユニロック）への集中を更に進め、積極的な営業活動による保有棟の稼働率向上、レンタル単価の更なる回復に努めてまいりました。

その結果、全体の売上高は26億1千6百万円（前年同期比0.8%減）となりました。



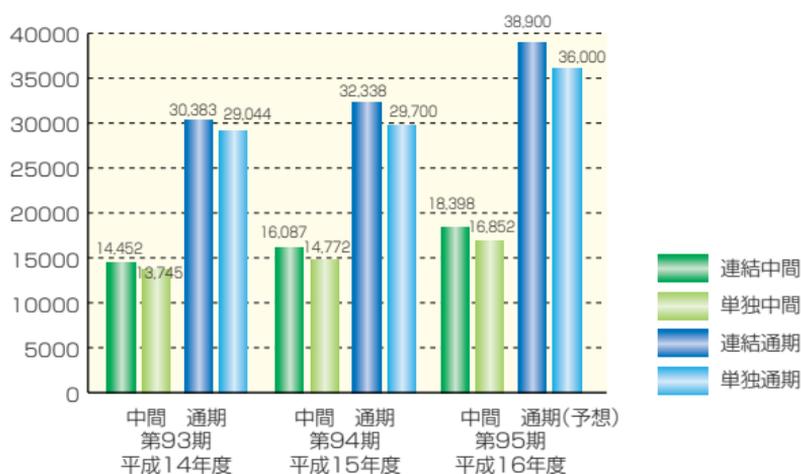
▲4層5段自走式立体駐車場



▲ユニットハウス（ユニロック）

## 連結・単独決算の概要

### ◆ 売上高(百万円)



### ◆ 経常利益(百万円)



### ◆ 当期純利益(百万円)



(注) 当中間期における連結決算の範囲は、当社及び連結子会社6社、持分法適用関係会社3社です。

## 中間貸借対照表

(平成 16年 9 月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>25,802</b>	<b>流動負債</b>	<b>13,776</b>
現金及び預金	6,275	支払手形	5,626
受取手形	5,458	買掛金	2,958
売掛金	7,592	短期借入金	3,400
有価証券	169	未払法人税等	35
たな卸資産	5,836	未払消費税等	29
繰延税金資産	351	未払費用	251
その他	166	賞与引当金	387
貸倒引当金	△47	その他	1,088
<b>固定資産</b>	<b>12,507</b>	<b>固定負債</b>	<b>8,363</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>8,116</b>	長期借入金	4,800
建物	1,993	退職給付引当金	1,671
リース営業用建物	681	役員退職慰労引当金	385
機械装置	3,188	債務保証損失引当金	1,488
土地	1,708	その他	18
その他	545	<b>負債の部合計</b>	<b>22,140</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>246</b>	<b>(資本の部)</b>	
<b>投資その他の資産</b>	<b>4,144</b>	<b>資本金</b>	<b>6,640</b>
投資有価証券	1,041	<b>資本剰余金</b>	<b>3,086</b>
子会社株式	2,100	資本準備金	3,080
繰延税金資産	480	その他資本剰余金	5
その他	1,875	<b>利益剰余金</b>	<b>6,226</b>
貸倒引当金	△1,353	利益準備金	997
		任意積立金	3,924
		中間未処分利益	1,303
		<b>株式等評価差額金</b>	<b>250</b>
		その他有価証券評価差額金	250
		<b>自己株式</b>	<b>△32</b>
		<b>資本の部合計</b>	<b>16,170</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>38,310</b>	<b>負債及び資本の部合計</b>	<b>38,310</b>

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

- |                             |           |
|-----------------------------|-----------|
| 2. 子会社に対する短期金銭債権            | 925百万円    |
| 子会社に対する長期金銭債権               | 350百万円    |
| 子会社に対する短期金銭債務               | 200百万円    |
| 3. 有形固定資産の減価償却累計額           | 20,801百万円 |
| 4. 担保に供している資産               |           |
| 有形固定資産                      | 3,344百万円  |
| 5. 保証債務                     | 559百万円    |
| 6. 商法施行規則第124条第3号に規定する配当制限額 |           |
| 資産の時価評価により増加した純資産額          | 250百万円    |
| 7. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。  |           |

## 中間損益計算書

(平成16年4月1日から  
平成16年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目		金 額	
経常損益の部	営業収益		16,852
	売上高	16,852	
	営業費用		16,362
	売上原価 販売費及び一般管理費	14,123 2,239	
	営業利益		489
営業外損益の部	営業外収益		107
	受取利息及び配当金	31	
	雑収入	76	
	営業外費用		74
	支払利息	62	
	雑損失	12	
	経常利益		522
特別損益の部	特別利益		422
	貸倒引当金戻入益	24	
	債務保証損失引当金戻入益	397	
	特別損失		642
	固定資産売却損	40	
	固定資産除却損	19	
	減損損失	193	
	貸倒引当金繰入損	389	
税引前中間純利益			302
法人税、住民税及び事業税			12
法人税等調整額			△291
中間純利益			581
前期繰越利益			721
中間未処分利益			1,303

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

2. 子会社との取引高

売上高

890百万円

仕入高

472百万円

営業取引以外の取引高

111百万円

3. 1株当たり中間純利益

6円90銭

## 中間連結貸借対照表の要旨

(平成 16年 9 月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額
流 動 資 産	26,969
固 定 資 産	12,989
<b>資 産 合 計</b>	<b>39,958</b>

流 動 負 債	14,752
固 定 負 債	9,444
<b>負 債 合 計</b>	<b>24,197</b>
<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>16</b>
資 本 金	6,640
資 本 剰 余 金	3,086
利 益 剰 余 金	6,016
その他有価証券評価差額金	264
為替換算調整勘定	△195
自 己 株 式	△66
<b>資 本 合 計</b>	<b>15,744</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>39,958</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

## 中間連結損益計算書の要旨

(平成16年4月1日から  
平成16年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売 上 高	18,398
売 上 原 価	15,582
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,488
<b>営 業 利 益</b>	<b>328</b>
営 業 外 収 益	233
営 業 外 費 用	82
<b>経 常 利 益</b>	<b>479</b>
特 別 利 益	34
特 別 損 失	253
<b>税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益</b>	<b>260</b>
法人税、住民税及び事業税	12
法 人 税 等 調 整 額	△291
少 数 株 主 利 益	8
<b>中 間 純 利 益</b>	<b>530</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。



## 会社の概況

(平成16年9月30日現在)

設立 昭和16年11月28日

資本金 66億4千万円

従業員数 838名 (男子748名 女子90名)

### 営業品目

産業機械部門…コンクリートプラント

コンクリートミキサ

生コン水処理設備

コンクリート関連設備

リサイクルプラント

もみがら<sup>らいがい</sup>播潰装置 (ミルクル)

橋梁架設用機械

建築用ジブクレーン (ビルマン)

工事用エレベータ

ウインチ

工作機器部門…旋盤用チャック及びシリンダ

NC円テーブル

パワーバイス

ワークグリッパ

ロボットハンド

ボール盤

素形材部門…ミーハナイト 鋳鉄品・ロストワックス精密鋳造品・

エパフォーム鋳造品・MIM焼結品及び鋳物素材

をベースとした機械加工品・組立完成品

自動車部品

建設機械部品

農機具部品

油圧空調機器部品

住宅関連部品

医療機器部品

住環境部門…自走式立体駐車場 (アスペル)

ユニットハウス (ユニロック)

企画専用建物 (調剤薬局・音楽教室)

## 役員

代表取締役会長	北川一也
代表取締役社長	北川祐治
代表取締役専務	北川宏
常務取締役	安藤攻
常務取締役	渡辺純夫
取締役	金藤義典
取締役	橋岡勝次
取締役	福永喜久男
取締役	中西義彦
取締役	高橋正義
監査役（常勤）	柴原剛
監査役	粟村忠勝
監査役	武田安弘

## 本店

広島県府中市元町77番地の1

## 支店

仙台支店・東京事業所・東京支店  
横浜支店・名古屋支店・大阪支店  
広島支店・九州支店

## 工場

本社工場・本山工場・下川辺工場  
中須工場・甲山工場・東京工場  
和歌山工場

## 株 主 メ モ

- ◎ 決 算 期 3月31日
- ◎ 定 時 株 主 総 会 毎年6月
- ◎ 基 準 日 3月31日  
そのほか臨時に必要な場合には、  
あらかじめ公告いたします。
- ◎ 配当金受領株主確定日 利益配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日
- ◎ 1単元の株式の数 1,000株
- ◎ 名義書換代理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社
- ◎ 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
- ◎ 郵便物送付及び  
電話お問合せ先 〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 03-5213-5213 (代表)
- ◎ 同 取 次 所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店  
みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
- ◎ 上 場 市 場 東京 (市場第1部)
- ◎ 公 告 掲 載 紙 日本経済新聞
- ◎ 決算公告のホーム  
ページのご案内 当会社は、第92期より、定款紙による決算  
公告に代えて、貸借対照表及び損益計算書  
を当会社のホームページ (<http://www.kiw.co.jp/>) に掲載いたしておりますので、こちら  
でご覧いただけます。
- ◎ 株券失効制度創設  
の ご 案 内 平成14年、「商法の一部を改正する法律」  
(平成14年法律44号)が成立し、平成15年4  
月1日より、従来の公示催告、除権判決制度  
に代り、株券失効制度がスタートし、株券  
を喪失した場合の手続きが大幅に変わって  
います。株券を喪失した場合の喪失登録申  
請手続きは、発行会社に対して行うことと  
なりました。  
本件手続きは、名義書換代理人が行います  
ので、株主様の株券喪失に関する具体的な  
手続きやお問合せは、当社の名義書換代理  
人(みずほ信託銀行)宛にお願い申しあげ  
ます。



素直な心、無限の勇氣  
～ Customer first ～

Decade 2011

# KITAGAWA



株式  
会社

## 北川鉄工所

### KITAGAWA IRON WORKS CO.,LTD.

広島県府中市元町77-1 〒726-8610 TEL: 0847-45-4560(代)  
77-1, Motomachi, Fuchu-shi, Hiroshima, 726-8610 Japan FAX: 0847-45-0589

支店

仙台	仙台市若林区大和町4-15-13	〒984-0042	☎022-232-6732(代)	FAX: 022-232-6739
東京	さいたま市北区吉野町1-405-1	〒331-9634	☎048-666-5650(代)	FAX: 048-663-4678
	東京都台東区元浅草2-6-6	〒111-0041	☎03-3844-7101(代)	FAX: 03-3844-7134
	東京日産台東ビル8階			
横浜	横浜市港北区新横浜3-19-11	〒222-0033	☎045-476-5666(代)	FAX: 045-476-5667
	新横浜タウンビル9階			
名古屋	名古屋市中川区高畑1-238	〒454-0911	☎052-363-0371(代)	FAX: 052-362-0690
	エスバスアンビル4階			
大阪	大阪市住之江区北加賀屋3-2-9	〒559-0011	☎06-6685-9065(代)	FAX: 06-6684-2025
広島	広島市南区東雲本町2-13-21	〒734-0023	☎082-283-5133(代)	FAX: 082-285-8830
九州	福岡市博多区板付7-6-39	〒816-0088	☎092-501-2102(代)	FAX: 092-501-2103

インターネット上で、いつでも最新のキタガワ情報をご覧いただけます

[http:// www.kiw.co.jp /](http://www.kiw.co.jp/)